

市議会ホームページ



# みずなみ議会ちゃんねる。

委員会の審査報告	2～5
令和4年度決算事業評価	6
市政一般質問	7～12
議決結果一覧	13
委員会の活動報告	13～14
令和5年度議会広聴会	15
議員定数検討会・意見募集・編集後記	16



タイトル「木から木へ餌を求めて」 撮影場所 瑞浪市土岐町 投稿者 名倉 清久 様 (土岐町)

表紙等に掲載する写真を募集しています。詳しくは市議会ホームページをご覧ください。



冬の訪れが近くに忍び寄ってくる気配を感じます。枯れ葉が落ちた山々では、鳥の姿を多く見られます。家族で野山へ出かけ、鳥の鳴き声に耳を傾けてはどうでしょうか。アオゲラのドラミングも聞こえるかもしれません。

私たちの身の周りで小鳥の鳴き声を聞くことが少なくなりました。野の鳥も安心して暮らしていけるのどかさを私たちのまちにも残したいものです。

# 常任委員会 審査報告

事業の決算について、議会が可決した予算に則って「適正に事業が進められたか」や「お金の使い方に問題がなかったか」等の視点から委員会で審査を行っています。

9月  
定例会

会期

8月29日から  
9月27日まで

9月定例会に上程された議案は、所管の委員に付託され審査しました。審査した内容の一部を抜粋してご紹介します。  
委員会で審査した案件は、13ページの議決結果のとおり、本会議で採決しました。

## 特別会計・公営企業会計

### ◇特別会計・公営企業会計 決算額

会計		歳入額	歳出額	差引額	
特別会計	後期高齢者医療事業特別会計	6億 243万円	5億8,878万円	1,365万円	
	国民健康保険事業特別会計	35億9,960万円	35億7,303万円	2,657万円	
	介護保険事業特別会計	35億9,743万円	34億2,262万円	1億7,481万円	
	駐車場事業特別会計	3,770万円	2,658万円	1,112万円	
公営企業会計	水道	収益的収支	10億7,272万円	10億5,471万円	1,801万円
		資本的収支	7,373万円	3億1,372万円	-2億3,999万円 <sup>※1</sup>
	下水道	収益的収支	12億5,626万円	12億4,248万円	1,378万円
		資本的収支	3億5,092万円	7億2,866万円	-3億7,774万円 <sup>※1</sup> <sup>※2</sup>

※1 公営企業会計の資本的収支差引額のマイナスは、現金の支出を伴わない減価償却費等により不足額が補填されています。

※2 歳入額に翌年度繰越工事財源1,018万円を含んでいるため、実際の差引不足額は3億8,792万円となります。

#### ●公営企業会計とは…

公営企業とは地方公共団体が行う事業のうち、その経費を事業の経営に伴う収入をもって充てる事業で、地方公営企業法の適用を受けて民間会社と同じ会計処理をおこないます。公営企業会計により経営成績や財政状態が的確に把握できます。

地方公営企業法に適用対象となる事業の規定があり、水道事業と下水道事業が公営企業会計による会計処理をしています。

#### ●収益的収支と資本的収支とは…

収益的収支とは、経営活動により発生する収益と費用（その事業におけるサービス提供や施設の維持管理に必要な経費とそれに対する料金収入等）で、損益取引に基づく収支といえます。

資本的収支は、将来の経営活動に備えて行う建設改良工事や建設改良工事に伴う企業債償還金の支出と、その財源となる収入で、投下資本の増減に関する取引に基づく収支といえます。

### 特別会計・公営企業会計の主な質疑

#### 後期高齢者の健康保持に向けて

##### 保健・介護予防一体的事業 決算額92万円

後期高齢者医療保険加入者の健康保持を目的に、すこやか健診受診者への保健指導や介護予防教室が開催されています。令和4年度は55人の方に保健指導が実施され、介護予防教室には延べ243人の参加がありました。

**問** 介護予防教室への参加者が前年より100名も増えているが、回数を増やすなどの取り組みをしているのか。

**答** ニーズの高い出前講座の実施回数を、前年度7回から15回に増やしたことにより、多くの方に参加いただけたものと考えている。後期高齢者の健康に対する意識の向上は健康寿命を延ばすことに寄与するため、今後も積極的に取り組みたい。

#### 水道の有収率が昨年度より減少

##### 有収率は年間受水量を年間有収水量で除して算出

県が供給する上水道を市で購入し各家庭に配水されています。購入した受水量に対して各家庭等で使用された水量(有収水量)の差が出る要因は、本管等での漏水が考えられます。

**問** 有収率が86.4%と昨年より0.75ポイント下がったのは、大規模な本管漏水と本管破裂事故などの原因があると思うがどうか。

**答** 令和4年度に上平町内で自動車が消火栓に激突して、相当な量の漏水が発生している。本管漏水の他にも小規模な漏水件数が年々増えている状況で、布設から年数が経過している市内の本管の修繕を進めるとともに、アセットマネジメントに基づき更新を行っていく。

# 予算決算委員会

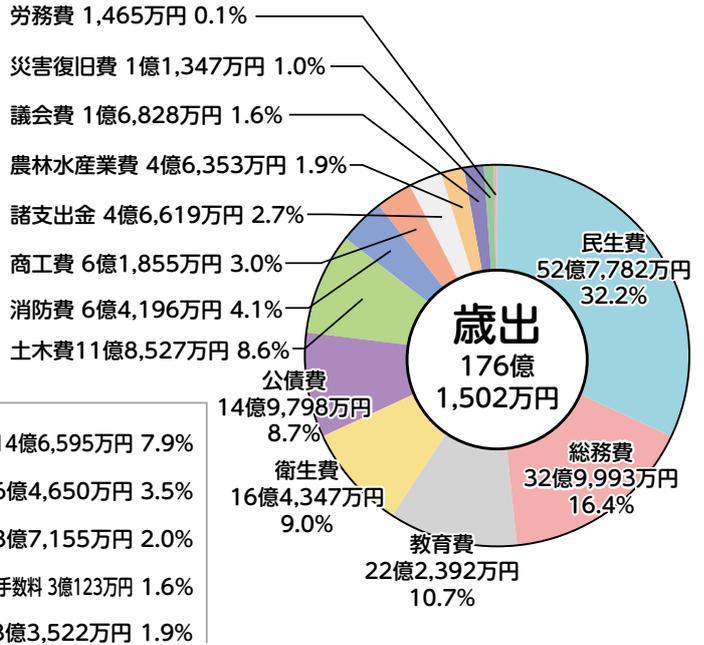
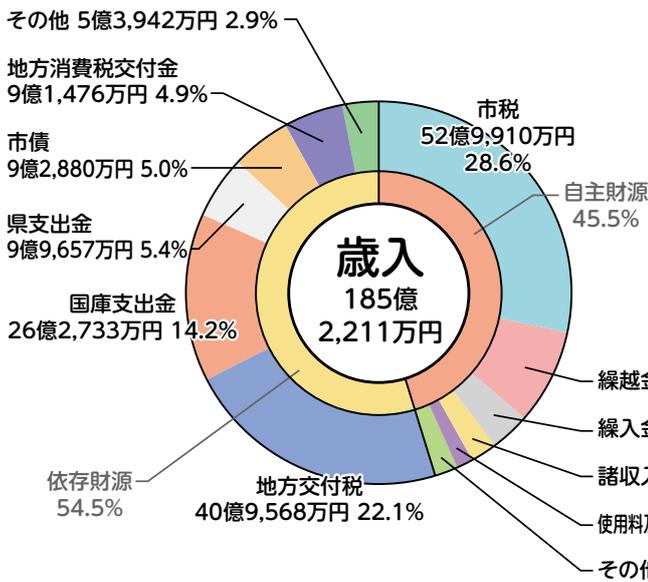
## 令和4年度決算認定

### 一般会計

令和3年度で電源立地地域対策交付金が終了

地方税収入額は過去最高となったものの、令和3年度をもって電源立地地域対策交付金が終了し財源確保が厳しい状況のなか、新型コロナウイルス感染症対策、物価高騰対策への支援が行われました。

#### ◇一般会計歳入歳出決算の内訳



#### ●自主財源とは…

市の条例等に基づいて、皆さんに納めていただく市税や施設の使用料、手数料等のお金をいいます。市が決定し自ら収入できるため、歳入総額に占める割合が高いほど財政の自主性と安定性が高いといえます。

#### ●依存財源とは…

国や県の基準に基づいて交付されたり、割り当てられたりする補助金、地方交付税、地方債等のお金をいいます。外部からのお金に頼ることになるため、割合が多いほど市で使える自由度が減ります。

### 一般会計の主な質疑

#### 子どもの宿題をサポート

##### ひとり親家庭学習支援事業 決算額178万7千円

ひとり親家庭の小学5年生から中学3年生を対象に学習支援を行いました。

**問** 利用者が昨年より増えているが、予算の執行率が昨年より低いのはなぜか。

**答** 事業への登録者数は増えており、学習支援員も18人の登録があり、開催した46日間は円滑な運営ができています。執行率が低いのは、開催までの準備と学習支援員の調整等をおこなう学習支援コーディネーターの業務量が予定より少なく、人件費の支払いが少なかったためです。

#### 専門医の確保への補助

##### 地域医療確保事業 決算額200万円

東濃厚生病院において不足している放射線読影専門医師を確保するため補助金を交付しました。

**問** 昨年の倍の決算額となっているが、この事業による効果はどのようなか。

**答** この事業は、県内の医師不足地域における医師確保を目的とした県の補助事業で、JA岐阜厚生連が実施する地域医療確保策のうち、東濃厚生病院の放射線読影医師の確保に対して市が補助金を交付している。この事業により常勤医師を1名から2名に拡充し、医師確保、人材育成を図ることができている。貴重な専門医師の確保は、医療の質に関わってくると考えている。

# 令和5年度 補正予算の審査

## グリーンセンター焼却施設の緊急更新工事の実施

混合焼却施設設備改修事業 2億4,400万円

老朽化により機能低下が顕著となった酸素製造装置を更新し、処理能力の回復及び安定的かつ安全な運用が図られます。

**問** 更新工事により2週間程度、焼却を停止するとのことだが、市民への影響はないのか。

**答** 想定される2週間分の可燃ごみは、グリーンセンター内のごみピットに溜めておくことができるため影響はない。



瑞浪市グリーンセンター

## 瑞浪駅北口の改札整備に向けた検討

瑞浪駅周辺再開発事業(駅北地区) 5,000万円

瑞浪駅周辺の利便性の向上を図るため、JR瑞浪駅北口改札の整備を進めます。JR東海と協定を締結し、整備に係る調査、構造物概略設計等が実施されます。

**問** JR東海によって調査、概略設計が行われるが、概略設計の段階で駅北駐車場から駅北改札までの効率的な導線が確保されるのか。

**答** 市において協定に基づく内容を管理するとともに、駐車場からの駅北改札口および複合施設への導線について協議していく。

## 土岐川沿いに転落防止柵を設置

農産物等直売所規模拡大整備事業 620万円

バーベキュー場利用者の安全を確保するため、土岐川河川道路に新たに転落防止柵を設置します。

**問** 敷地に隣接する土岐川沿いの河川管理用道路は県の管理だと思うが、転落防止柵の設置工事は市が実施するのか。

**答** 河川管理用道路については県の管理だが、農産物等直売所と河川管理用道路を一体的に利用するために県と協定を結び、市が管理を受託している。受託にあたり、市が安全について配慮することとなっているため、県と協議した上で市が転落防止柵を設置する。



バーベキュー場と河川管理用道路

## 総合計画特別委員会

### 第7次総合計画 将来を担う若い世代に渡せるまちづくりを

議第71号 第7次瑞浪市総合計画基本構想を定めることについて

令和6年度から10年間の瑞浪市のあるべき姿と進むべき方向の基本的な指針であり、かつ自治体運営の最上位となる第7次瑞浪市総合計画の基本構想について、瑞浪市議会基本条例に基づいて議決しました。

**問** 今後は人口が減っていくことを前提に目指すビジョンが示されているが、改めて、当面の課題解決に対する市長の考えはどのようなか。

**答** 現状では、一定程度の人口減少は避けられないと思っている。今後はICT技術や公共交通技術、その他様々なテクノロジーの進展に伴い、社会経済状況の変化が著しくなることが予測される。そのような中においても、夢のある瑞浪市、住みやすい瑞浪市となるよう多方面からの情報収集をしながら、我々の取り組みが将来どのような展開になっていくのかをしっかりと見据え、本市の将来を担う若い世代に渡せるまちづくりに取り組んでいく。

## 総務民生文教委員会

### コロナの5類移行に伴い職員への防疫手当の支給は終了

議第63号 瑞浪市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例の制定について

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されたことに伴い、救急活動など新型コロナウイルス感染症への対応作業の際に支給されていた防疫手当は、国家公務員の取り扱いに準じて支給されなくなりました。

**問** 本条例の施行日は公布の日となるが、新型コロナウイルス感染症が5類に移行した5月8日から施行日までの期間は防疫手当が支給されるか。

**答** 瑞浪市職員特殊勤務手当支給条例施行規則において、5類に移行した5月8日付けで防疫手当を削除しているため支給できない。

### コンビニでの証明交付手数料は免除対象から除外

議第64号 瑞浪市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

住民票等市役所で交付する各種証明書が、コンビニ等の多機能端末にてマイナンバーカードを利用することで交付できるようになります。市役所やコミュニティーセンターの窓口で交付手数料が免除される場合がありますが、コンビニでの交付の際は免除の対象外となります。

**問** コンビニでの証明書の発行を普及させるためにコンビニでの交付手数料を減額している自治体もあるが、本市ではどのように考えているか。

**答** 県内の状況を調査したうえで、減額しないこととしている。

## 経済建設委員会

### 瑞浪クリエイション・パーク内の土地を売却

議第72号 財産の処分について

瑞浪クリエイション・パーク内の株式会社ハナノキに賃貸している土地を事業用借地権設定契約公正証書に基づき売却します。

**問** 売却金額の積算はどのようなか。

**答** 平成19年に中小企業基盤整備機構が提示していた分譲価格に、路線価の補正率89%をかけて積算している。



■クリエイション・パーク売却用地

### リニア中央新幹線の建設発生土を瑞浪市残土処分場に

議第67号 瑞浪市残土処分場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

瑞浪市残土処分場にはこれまで日本原子力研究開発機構が排出していた土砂を受け入れていましたが、今後リニア中央新幹線事業における建設発生土の受け入れが始まります。

**問** 残土処分場は残りどのくらいの土砂を受け入れることが可能か。

**答** 残土処分場は約12万㎡の土砂を受け入れることができる。これまでに日本原子力研究開発機構の発生土約3万㎡を受け入れているため、残り約9万㎡可能である。

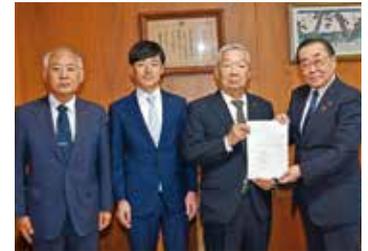
# 令和4年度決算事業評価

令和4年度に実施された事業のうち10事業について評価を行いました。

今年度は必要性・実施主体・成果・効率性に目標指数を加えた5つの視点で評価をしました。また、市が事業の目的に対して目標指数を設定して事業を実施することから、成果と効率性に比重をおいて評価しています。

市議会として取りまとめた事業評価書を10月6日に市長へ提出しました。

※ここでは3事業を抜粋して評価結果を紹介していますが、詳細は市議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。



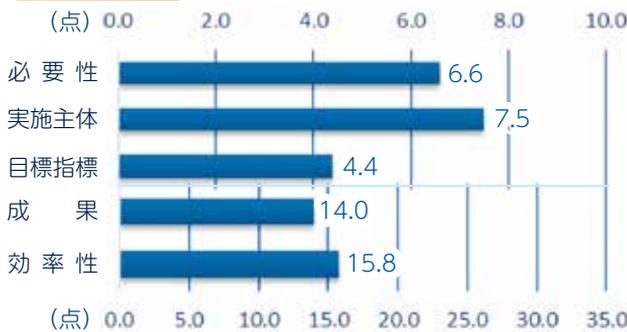
市長へ評価書を提出

## 夢づくり市民活動補助事業 **評価 D (48.3点)**

**評価の理由** 決算額 62万円 (予算額 93万円)

地域課題の解消や地域活性化のためには必要な事業である。実績の減少は新型コロナウイルス感染症の影響によるところもあるが、市民活動団体を把握し、制度の活用を促進すべきである。また、新規に市民活動団体を設立するための支援や、多様なニーズに対応した、多様な補助金の在り方を検討する必要があると考える。

**項目別評価結果**

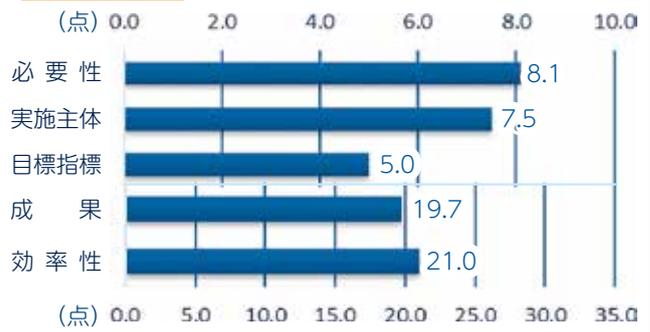


## 企業立地奨励事業 **評価 C (61.3点)**

**評価の理由** 決算額 9,337万円 (予算額 9,399万円)

地域経済の振興と雇用の促進、人材の流出防止と人口の増加のためには必要性が高い事業である。目標数値を奨励金交付企業数と設定しているが、雇用の促進や人口の増加を図ることができる指標の設定を検討すべきである。企業誘致が可能な市有地がない現状から、民間所有地を活用した企業誘致の具体策を示されたい。

**項目別評価結果**

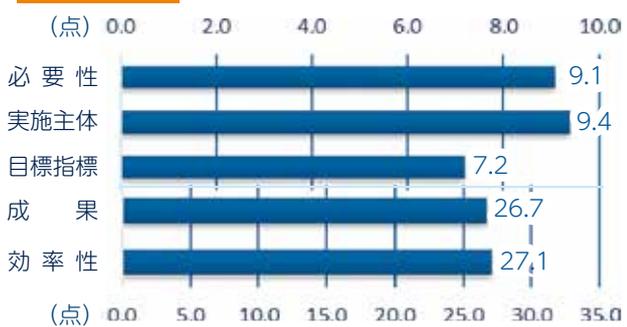


## 農業集落排水統合事業 **評価 B (79.5点)**

**評価の理由** 農業集落排水施設の維持管理費を削減

農業集落排水を公共下水道へ統合したことによって農集施設の年間の維持管理経費の見込額2,800万円が削減できる必要性が高い事業である。統合後の維持管理費は物価高の影響もあり増加傾向にあるが、増額が農集統合に起因するものかを検証していく必要がある。農集施設の撤去費用を含めコストの削減に努め、下水道事業の効率的な運営に努めてほしい。

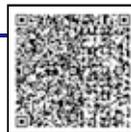
**項目別評価結果**



その他の事業	決算額 (予算額)	評価
移住定住情報発信事業	178万円 (246万円)	<b>C</b> (68.3点)
預かり保育等給付事業	49万円 (57万円)	<b>C</b> (66.8点)
多面的機能支払交付金事業	310万円 (334万円)	<b>C</b> (57.5点)
小中学校 ICT 支援員派遣事業	1,478万円 (1,500万円)	<b>B</b> (70.9点)
混合焼却施設管理経費	4億9,393万円 (4億9,644万円)	<b>B</b> (75.6点)
普通河川緊急浚渫推進事業	3,103万円 (3,448万円)	<b>B</b> (71.2点)
スクールバス運行管理経費	4,771万円 (4,968万円)	<b>C</b> (59.4点)

評価凡例	A	極めて良好である	85点以上
	B	良好である	70点以上 85点未満
	C	概ね適正である	50点以上 70点未満
	D	問題がある	35点以上 50点未満
	E	かなり問題がある	35点未満

# 市政一般質問



一般質問画像  
検索はこちらから

市政一般質問では、議員が市長等に対し、行政全般にわたり市の施策や方針など諸問題について質問し、答弁を求めます。9月定例会では11人の議員が17の標題にわたって質問をしました。質問した議員ごとに主な質問を掲載しています。

### 三輪田 幸泰 (新政みずなみ)

- ・ 指定管理者制度の運用について
- ・ 市道の維持管理について

### 辻 正之 (新政みずなみ)

- ・ 農地の活用と魅力ある農村づくりについて
- ・ 食品ロスの取り組みについて

### 大久保 京子 (新政みずなみ)

- ・ 市民の健康増進について

### 熊谷 隆男 (新政みずなみ)

- ・ 市長マニフェストについて

### 成瀬 徳夫 (新政みずなみ)

- ・ 職員の人材育成について
- ・ 市長5期目の抱負について

### 樋田 翔太 (新政みずなみ)

- ・ 部局の再編と職員の配置について

### 犬塚 利彦 (日本共産党)

- ・ 国民健康保険制度について

### 奥村 一仁 (新政みずなみ)

- ・ 企業誘致について
- ・ スポーツ施設の維持管理について

### 渡邊 康弘 (新政みずなみ)

- ・ 道路・河川の除草管理並びに樹木管理等について
- ・ 小中学校の登下校における安全対策について

### 榛葉 利広 (公明党)

- ・ 障がい者支援について
- ・ GIGAスクールの課題と対策について

### 小木曾 光佐子 (新政みずなみ)

- ・ 職員の採用について



三輪田 幸泰(新政みずなみ)



速やかに舗装補修された市道

**問** 市道等の維持管理を地域に協力していただく形として、情報提供の強化を検討してはどうか。

**答** 各地域からいただく情報提供として、市道の道路舗装や伐採等含め破損道路の補修など自治会から毎年要望が出されている。令和4年度の市道に関する地区要望件数は192件で、そのうち実施した数は89件である。

**【建設部長】** 更なる情報提供体制の強化として、瑞浪市公共施設維持管理里親制度に登録して、草刈り等道路維持管理に活躍いただいている82団体3,025名の皆様にも、道路破損箇所等の連絡について情報提供依頼を行い、より住民参加型・協働型の道路の維持管理を進めていく。

## 市道の維持管理について

**問** 各施設の指定管理にかける年度ごとの評価をホームページで公表をしてはどうか。

**答** 年度末業務実績評価は指定管理者制度運用の方針に基づき、施設の維持管理・事務運営に関する評価を実施し、指定管理者制度を導入している23施設の評価結果を公表している。

**【理事(兼)総務部長】** 果をまとめて総括的に公表している。各施設個別の指定管理者業務総括評価調査を公表することについては、現行の総括的公表に替えて行えば事務の合理化につながることから本年度実施の評価の公表に向けて検討していく。

## 指定管理者制度の運用

## 食料・農業・農村振興

**問** 今後、魅力ある食料・農業・農村振興プランを策定してはどうか。

**答** 岐阜県が安全・安心で魅力あふれる「食」とふるさとを目指して「ぎふ農業・農村基本計画」を策定している。この計画は、「ぎふ農業・農村を支える人材育成」「安心で身近な『ぎふの食』づくり」「ぎふ農畜水産物のブランド展開」「地域資源を活かした農村づくり」の4つを基本方針として総合的に農業施策を進めていく計画である。また、本市では総合計画にて農林業・畜産業に係る施策の方向性を定めており、その中で農地整備、農家の育成支援等の施策を総合的に進めていくこととしている。

本市としては独自で食料・農業・農村振興プランを作成するのではなく、県が策定した「ぎふ農業・農村基本計画」と第7次総合計画に基づいて各事業を展開していく。

【経済部長】

辻 正之(新政みずなみ)



【経済部長】



上小田地区農業体験活動

## 食品ロス削減推進計画

**問** 食品ロスを防ぐための食品ロス削減推進計画を策定してはどうか。

**答** 「食品ロスの削減の推進に関する法律」および「食品ロス削減推進基本方針」を受け、岐阜県では令和4年3月に「岐阜県食品ロス削減推進計画」を策定して

いるが、本市においては計画を策定していない。

食品ロスの削減には、事業者や住民を含めた社会的な取組が必要であると考えられることから、岐阜県や近隣自治体と連携を図りつつ今後判断していく。

【経済部次長】

大久保京子(新政みずなみ)



## ウォーキングコースの活用

**問** 平成26年の市制60周年記念事業で各地区に設置した「いきいきウォーキングコース」をどのように市民の健康増進に活用しているのか。また、コースを更新してはどうか。

**答** ウォーキングコースは、各地区のまちづくり推進組織などが開催するウォーキング大会で活用されている。健康増進に繋がるウォーキングは、市民が体調に合わせて好きな時間に歩きたいコースを自由にウォーキングし、

健康を保持をしていただくことが大切である。市としては当初設置したコースから発展したコースもあるため、活用できるコースはHPなどを通じて再度PRを行なっていく。

【教育委員会事務局次長(代理)】

【教育委員会事務局次長(代理)】



スマホアプリで参加登録ができる

## 市独自メニューの拡充を

**問** 平成30年より取り組んでいる「清流の国ぎふ健康スポーツポイント事業」に、市独自メニューとしてウォーキングコースを活用したイベントや健康講座などを拡充してはどうか。

**答** この事業は、住民の自主的な健康づくりの取り組みを推進するため、県と市町村が協働して実施しており、がん検診や特定健診等の健診メニューと、まちづ

くり推進組織主催のウォーキング大会、介護予防教室等のイベント参加メニューがある。令和4年よりひと月間毎日血圧測定すること、及び1日8千歩以上歩くことにより1ポイント付与する項目を追加した。今後、市民体育館や公民館等で行なう健康づくり講座等のメニューを拡充し、利用者の拡大に繋げていきたい。

【民生部次長】

熊谷隆男(新政みずなみ)



## どうなる 駅北公共施設

**問** 市長マニフェストにある駅北地区における新たな複合公共施設の概要と利便性はどのようか。

**答** 魅力ある施設を目指して、便利で使いやすい施設とすることが必要である。施設の開館は9時～21時まで365日の開館を考えている。貸室については、地域交流センターで好評である時間単位での貸し出しとし、現在の中央公民館の利用状況を考慮して機能や規模を計画していく。図書館は、ICTシステムの導入、デジタル化等の新たな技術を導入し必要な機能を維持しつつ更なる利便性の向上を図る。

施設の運営は、民間事業

## 新病院への交通アクセス

**問** 誰もが新病院へ通院できる交通システムの確保はどのようか。

**答** 交通アクセスを含め新病院の利便性向上については、まずは病院運営を担うJA岐阜厚生連にお願いしたいと考えている。新病院は市全域において交通アクセスの確保が必要であり、

者がおこなうことでサービスと利便性の向上を図りたい。現在、瑞浪駅北口改札の新設に向けJR東海と協議中であり、施設利用者増加分を加味して市営駐車場を拡張する。

【市長】



瑞浪駅周辺まちづくりイメージ

本市の拠点と新病院を結ぶシャトルバスを運行することが必要と考えている。

その運営の在り方、コミュニティバス路線とデマンドバスとの連携など具体的に検討を進めるとともに、より利便性の高いものとなるようJA岐阜厚生連と検討を進めていく。

【市長】

成瀬徳夫(新政みずなみ)



## 職員人材育成基本方針の 見直しを

**問** 瑞浪市の職員育成基本方針は2009年2月の策定以後改正されていないが、時代のニーズにあった方針に見直す必要はないか。

**答** 国は、今秋にも地方公務員の人材育成基本方針策定指針を見直すとしており、「デジタル人材の確保に向けた職員のリスキング」「民間企業との人事交流の推進」「中途採用・経験者採

用の活用」「任期付きなど専門人材の採用形態の多様化」「テレワークの活用や柔軟な勤務時間の設定」などが盛り込まれる予定である。今後、国が示す指針に基づき、本市の実情に即した内容となるよう職員人材育成基本方針を見直す必要があると考えている。

【副市長】

## 4年間を集大成と位置づけ 全力で覚悟をもって取組む

**問** 市政始まって以来、最長5期目の市長としての意気込みはどのようか。

**答** 引き続き「現場主義」「対話主義」をモットーに、行政ニーズを総合的に見極め「組織力」と「決断力」をもって責任ある市政運営を行いたい。また、皆様の負託に応えられるよう事業の必要性をわかりやすく説明し、若い世代にバトンを渡せるように心がけ、マニフェストの取り組みを現在策定中の第7次総合計画に

しっかり位置づけて着実に推進していく。5期目の4年間を集大成と位置付け、覚悟をもって全力で取り組んでいく。

【市長】



熱い答弁をされる市長

## 部局再編の方針は



瑞田翔太(新政みずなみ)

**問** 瑞浪市第7次総合計画策定に合わせ部局の再編を検討しているが、現在の検討状況はどのようなか。

**答** 令和6年度の組織再編では「組織再編検討会」を立ち上げ、第6次瑞浪市総合計画の体制を検証し、課題の整理を行った上で6つの基本方針を定め検討している。

1. 第7次瑞浪市総合計画を円滑に推進できる組織

とする。2. 生涯学習、文化、スポーツ等の分野を市長部局に移管する。3. 総合戦略、行政改革、大規模事業に留意し効率的に実施できる組織とする。4. 市民と行政の協働を推進する。

5. 市民に分かりやすい組織とする。6. 社会情勢の変化などに適切に対応できる柔軟な組織とする。以上の基本方針のもと再編を行う。【理事(兼)総務部長】

## 再編で業務量の偏り解消を

**問** 類似団体と職員超過率を比較して30%以上少ない部署もある。職員数の少ない部署に時間外勤務時間が多い傾向にあり、業務量の偏りが見受けられる。業務量に合わせ職員配置の変更をすべきでないか。

範囲内で業務量等に応じ、適切に職員を配置しているが、引き続き各所属の状況把握に努めていく。

【理事(兼)総務部長】

**答** 各所属の業務量については、毎年11月に部長級職員を対象に翌年度の「主要事業及び人的要望ヒアリング」を実施し、その把握に努めている。また「定員適正化計画」において計画職員数を設定し、中・長期的視点に立った定員管理を行っている。計画職員数の

部署	職員超過率 (※1)	時間外勤務 (※2)
商工	-33.3%	127.5時間
総務・企画	-24.6%	171.2時間
消防	-22.0%	87.6時間
農林水産	-21.4%	115.1時間
教育	-17.6%	115.2時間

※1 職員超過率：類似団体の部署別平均職員数と比較した割合  
マイナスは平均職員数より少ない  
※2 時間外勤務：部署ごとの1人当たりの年間時間外勤務時間  
市の目標90時間を超えた部署は赤色

職員超過率ワースト5の部署



犬塚利彦(日本共産党)

## 国保加入者の保険料負担額 減額要請を

**問** 他の保険者と比較して国民健康保険の被保険者の保険料負担割合は高い。本人負担を減らすために、国の負担増額を強く要望してはどうか。

**答** 将来にわたって持続可能な医療保険制度の安定的運営を図るため、毎年全国知事会、全国市長会から国に対して、国庫負担割合の引き上げや普通調整交付金の維持・拡大などの財政基盤強化に関する事項や国民健康保険制度改革の推進など、多岐にわたる要望を行っている。今後も継続して要望活動を行い、本市の

国民健康保険事業の安定運営に努めていく。【民生部長】

将来にわたって持続可能な医療保険制度の安定的運営を図るため、毎年全国知事会、全国市長会から国に対して、国庫負担割合の引き上げや普通調整交付金の維持・拡大などの財政基盤強化に関する事項や国民健康保険制度改革の推進など、多岐にわたる要望を行っている。今後も継続して要望活動を行い、本市の

	市町村国保	協会けんぽ	協会健保
加入者1人あたり平均所得	86万円	159万円	227万円
加入1世帯あたり平均所得	133万円	260万円	400万円
加入者1人あたり平均保険料 <事業主負担込平均保険料>	8.9万円 <事業主負担なし>	11.9万円 <23.8万円>	13.2万円 <28.9万円>
被保険者1人あたり平均保険料 <事業主負担込平均保険料>	1世帯あたり 13.8万円 <事業主負担なし>	被保険者1人あたり 19.5万円 <38.9万円>	被保険者1人あたり 23.2万円 <50.8万円>
保険料負担率	10.3%	7.5%	5.8%

※3 各保険者 保険料(第160回社会保険審議会出席保険料部会資料)より

各保険における被保険者負担の比較

## マイナ保険証未手続者全員に 資格確認書が交付されます

**問** 健康保険証廃止後、マイナ保険証の手続きが出来ない人への対応はどのようなか。

**答** 本年8月に政府は「健康保険証の廃止後に交付する資格確認書は、マイナ保険証を持っていない全ての方に申請によらず交付す

る。」との方針が示されたため、健康保険証廃止後は職権で資格確認書を発行する予定である。この資格確認書を医療機関、薬局の窓口提示いただき、引き続き一定の窓口負担が必要な医療を受けていただくことができる。【民生部長】

奥村一仁(新政みずなみ)



## 企業誘致の課題と展望は

**問** 企業誘致は本市において必要不可欠な政策だが、課題と今後の展望はどのようか。

**答** 企業誘致に関する問い合わせで多く寄せられる土地の条件に、1ha以上のまとまった土地や良好な道路環境などが挙げられる。現在、最適な土地情報を持ち合わせておらず、新たな事業用地の創出をしていく時期と考えている。今後は物流の要所となる瑞浪IC付近や、建設予定の釜戸町道の駅周辺において、新たな

工場用地の造成に係る調査業務を検討していく。また、クリエイティブな人材や、小規模であっても将来性のある事業者の誘致にも取り組んでいく。そうした事業者は大きな事業用地を必要とせず、空き家等の既存の施設を活用していただければ、地域の活性化にもつながる。これらに係る市の支援制度を名古屋・東京などの都市部において情報発信していく。

【市長、経済部長】

## 施設の適性な維持管理を

**問** 利用者に安全で快適なスポーツ環境の提供が行われなければならないが、状態が良好ではないスポーツ施設がある。今後の維持管理についてどのように考えているか。

**答** 職員が定期的に点検を行い、業者や民間団体にも管理をお願いしているが、施設によっては利用者の減少などによって整備が追い付いていないのが現状である。利用率が低くなるほど管理費の増加が見込まれる

ため、今後は維持管理方法を見直し、市民が利用しやすい施設環境づくりに努めていきたい。

【教育委員会事務局次長(代理)】



9月初旬の樽の上野球場

## 安心して利用できる道路を

**問** 私有地から道路に張り出した樹木や雑草が通行に支障を及ぼす恐れがある場合、土地所有者に剪定・伐採などの適切な管理を依頼してはどうか。

**答** 土地所有者に対して、賠償のリスクも踏まえ道路沿い私有地の適正な管理を依頼している。

樹木の伐採は高額な費用

負担が発生するため「瑞浪市道路沿いの私有地の樹木伐採事業補助金」や「瑞浪市危険木伐採事業費補助金」を交付することで伐採を促進していく。こうした

道路に隣接した私有地の管理については、広報やホームページ等で掲載して広く周知を図り啓発を行う。

【建設部長】

## 登下校時の待避場所の設置へ

**問** 小中学生の登下校時における安全対策に協力をいただいている緊急避難先の「子ども110番の家」等に、熱中症予防やゲリラ豪雨など待避場所としても利用できるようにお願いしてはどうか。

**答** 現在、子どもの登下校時における「つきまとい」や「声かけ」等の事案に対する緊急避難先として通学路周辺の民家や事務所等に「子ども110番の家」の協力を依頼している。「子ども110番の家」を熱中症予防等の待避場所として活用することも可能と考えるため、来年度当初に協力

を働きかけていく。

今後も登下校時における安全対策として「環境面」「不審者等から子どもを守る」「熱中症予防」の3つの側面から対策を講じ、子どもたちの安全安心な登下校に努めていく。

【教育長、教育委員会事務局次長】



「子ども110番の家」の有効活用



榛葉利広(公明党)



# 全ての方が同じ情報を

**問** 視覚障がいのある市民のために、市から送付される公的な通知について「音声コード」の普及を早急に進めてはどうか。

**答** 「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」の基本理念に「障がい者でない者と同ー内容の情報を同一時点において取得できるようにする」があり、視覚障がいのある方にとって、音声コードの活用は情報アクセシビリティの向上に大きく繋がると思われる。

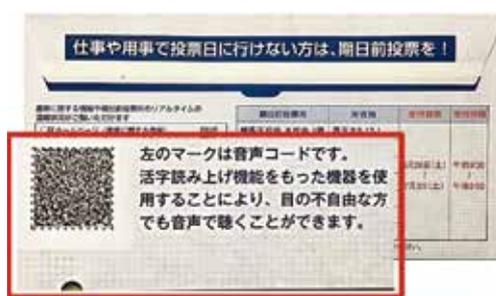
音声コードは、本市では瑞浪市障害者計画の概要版において活用し、岐阜県では健康福祉関係のチラシ等に活用している。全国では、

# GIGAスクール構想の課題

**問** GIGAスクール構想において、一人一台端末の更新にかかる予算の確保に向けて、どのように取り組んでいくのか。

**答** 本市では、令和3年3月までにすべての小中学校にタブレットを配備しており、次期更新は令和8年4月に計画している。

選挙の入場券や新型コロナウイルスワクチン接種券発送の際に付与した自治体もある。今後は、他自治体の導入事例を参考に、福祉部門はもとより他部門への拡充についても検討していく。【市長】



音声コードと位置を示す切り欠き

国は令和6年度予算の概算要求の中で更新にかかる国庫補助を盛り込み、今後3〜4年程度をかけて更新を進める方針を示している。本市においても、国の補助制度を活用し、今後も児童生徒のICT環境の整備充実について計画的に取り組んでいく。【教育長】



小木曾光佐子(新政みずなみ)



# 消防職員の高卒採用「再開」

**問** 消防職員の高卒採用に至った経緯と採用により見込まれる効果はどのようか。

**答** これまで一定数の救急救命士を確保するため、応募条件を専門学校及び短大卒以上とし、救急救命士の資格を取得している方を優先的に採用してきた。一方、

県外出身者の応募が多く地元への再就職による退職等ここ数年計画通りに人材確保ができていないことが課題となっていた。近隣の高等学校にヒアリングをしたところ一定数の就職希望者があることが確認できた。救急救命士の一定数の確保が図られたことや就職希望者の状況から採用を高校生まで拡大し、人材の確保

# 離職対策は重要

**問** 離職対策はどのようか。退職理由はさまざまであるが、経験を積んだ職員が退職してしまうことは本市にとって大きな損失であり、継続して勤務したいと思える環境を整備することが大変重要と考えている。

○JT研修や令和3年度からトレーナー制度を導入

を図ったものである。本市のみならず近隣市からの応募が想定されるため、地元に着用を持ち、長期にわたる勤務することが期待できる職員の採用につながるものと考えている。【理事(兼)総務部長】



市民の安全安心を守る消防署員

し、年齢の近い先輩職員に相談しやすい職場環境の整備と精神面のフォローをはかっている。さらには、年次別研修・業務別研修・業務改善提案・自己申告による希望把握など、やりがいや誇りを持って勤務することができるよう努めている。【理事(兼)総務部長】

## 9月定例会議決結果一覧

案件	議案番号	議案名	付託先	採決結果
条例	議第 63 号	瑞浪市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第 64 号	瑞浪市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第 65 号	督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第 66 号	瑞浪市企業立地の促進及び雇用の拡大に関する条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	可決
	議第 67 号	瑞浪市残土処分場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	可決
	議第 68 号	瑞浪市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	可決
人事	議第 69 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	-	可決
	議第 70 号	瑞浪市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	-	同意
その他	議第 71 号	第 7 次瑞浪市総合計画基本構想を定めることについて	総合計画	可決
	議第 72 号	財産の処分について【クリエイション・パーク内 賃貸借区画用地 2 筆 5564.24 m <sup>2</sup> 】	経済建設	可決
	議第 73 号	市道路線の認定について【下沖 8 号線】	経済建設	可決
	議第 74 号	市道路線の認定について【狭間 1 号線】	経済建設	可決
	議第 75 号	市道路線の認定について【河塚 3 号線】	経済建設	可決
	議第 76 号	市道路線の認定について【野瀬線】	経済建設	可決
	議第 77 号	市道路線の認定について【野瀬 1 号線】	経済建設	可決
	議第 78 号	市道路線の認定について【三角線】	経済建設	可決
	議第 79 号	市道路線の認定について【三角 1 号線】	経済建設	可決
	議第 87 号	工事請負契約の締結について【瑞浪市クリーンセンター酸素製造装置（緊急）更新工事】	経済建設	可決
予算	議第 80 号	令和 5 年度瑞浪市一般会計補正予算（第 8 号）	予算決算	可決
	議第 81 号	令和 5 年度瑞浪市一般会計補正予算（第 9 号）	予算決算	可決
	議第 82 号	令和 5 年度瑞浪市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）	予算決算	可決
	議第 83 号	令和 5 年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	予算決算	可決
	議第 84 号	令和 5 年度瑞浪市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	予算決算	可決
	議第 85 号	令和 5 年度瑞浪市水道事業会計補正予算（第 1 号）	予算決算	可決
	議第 86 号	令和 5 年度瑞浪市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	予算決算	可決
認定	認第 1 号	令和 4 年度一般会計決算の認定について	予算決算	認定
	認第 2 号	令和 4 年度瑞浪市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について	予算決算	認定
	認第 3 号	令和 4 年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	予算決算	認定
	認第 4 号	令和 4 年度瑞浪市介護保険事業特別会計決算の認定について	予算決算	認定
	認第 5 号	令和 4 年度瑞浪市駐車場特別会計決算の認定について	予算決算	認定
	認第 6 号	令和 4 年度瑞浪市水道事業会計決算の認定について	予算決算	認定
	認第 7 号	令和 4 年度瑞浪市下水道事業会計決算の認定について	予算決算	認定

※議第72号～議第79号、議題87号は、内容を分かり易くするため、議案名の後ろに【 】で補足しています。

## 委員会の活動報告

### 総務民生文教委員会 視察報告（令和5年10月5日）

#### 新病院建設地を視察

総務民生文教委員会では、新病院の土地造成工事と、新病院へのアクセス道路となる「市道陶元浅野線」建設工事（土岐市の事業）の現地視察を行いました。



土地造成工事は、高盛土、調整池、雨水幹線水路が施工され、令和5年9月末の進捗率は60%です。令和6年2月に新病院の建設工事に着手し、開院は令和8年2月を予定しています。



高盛土工事と調整池工事

# 委員会の活動報告

## 議会運営委員会 視察報告（令和5年7月24日・25日）

### 議会モニター制度による議会運営の改善とオンライン委員会先進例を視察

議会運営委員会では、令和5年度の議長諮問事項に沿う形で行政視察を行い、埼玉県戸田市では議会モニター制度等、茨城県取手市では令和2年度議会改革度調査全国1位に輝いた「オンライン委員会」の開催など、特にICT技術を用いた議会改革手法を学ぶことができました。

戸田市の議会モニター制度では、毎年市民から意見・提言をいただいて議会で改善に向けた検討をしています。また、委員会では年間の活動テーマを決めて取り組み、その結果が提言書として執行部へ提出されています。瑞浪市議会においても、これらの取り組みについて実施方法等の検討を進めたいと思います。

取手市のオンライン会議に関しては、本会議のオンライン開催については地方自治法改正などの課題はあるが、委員会のオンライン開催は瑞浪市議会においてもできるところから取り組み、新たな人材が議会に挑戦できる環境整備を検討していきます。



取手市議会 議場にて

## 経済建設委員会 視察報告（令和5年8月22日・23日）

### クリーンセンターと農山村地域・駅周辺地域における賑わいづくり等を視察

経済建設委員会では、令和5年度の行政視察として、山口県防府市及び山口市を訪問しました。

防府市ではクリーンセンターにおける視察を行いました。この施設は可燃ごみからバイオガス化に適したごみを選別し発酵処理をして、出来たバイオガスを燃料とする高効率な廃棄物発電をしており、カーボンニュートラル実現に寄与する施設の在り方や、再利用品展示などの市民に開かれたリサイクル関連施設など大変に参考になりました。

山口市では、農山村地域活性化ビジネス支援事業及び新山口駅周辺の拠点施設整備についての視察を行いました。山口市は、平成17年に1市4町が合併し、1,023.23 km<sup>2</sup>という広い市域を抱えることとなったことから、農山村地域における過疎対策と駅周辺地域における賑わいづくりの両立について学ぶことができました。農山村地域活性化ビジネス支援事業では、若者が農山村地域の活性化に関連した起業をする際の効果的な支援方法について学び、駅周辺地域では、新幹線駅及び県庁所在地ならではの民間活力を生かした施設整備について学ぶことができました。



山口市議会での視察の様子

## 議会改革特別委員会 視察報告（令和5年7月4日）

### 市民に寄り添った議会を目指して

「住民の議会への参画」の先進自治体である岩倉市議会を視察し、市民の参加しやすい広聴会、報告会の手法を学ぶことができました。

岩倉市議会では議会基本条例の制定以後、議会報告会だけでなく市民との意見交換の場として「ふれあいトーク」、若者を対象とした「おむすびトーク」等の実施や、議会サポーター制度を導入して市民から声を聴く機会を増やしています。

また、委員会代表質問制度を導入し、聴取した意見について委員会で調査研究を重ね定例会で執行部に質問をするなど、市民の声を反映するために積極的な議会改革を進めています。

今後、瑞浪市議会においても一方的に報告をする形の議会報告会ではなく、より多くの意見を広聴する方式に変更するとともに、多くの地域や団体からご意見いただく機会を増やすことが必要です。市民に寄り添った市議会を目指して議会改革を進めていきます。



岩倉市議会での視察の様子

8月21日(月) 8月26日(土)

# 議会広聴会を開催しました

市議会ではこれまでも議員定数や議会の活性化について検討してきましたが、3月より「議員定数検討会」を立ち上げて、議員定数に特化した検討を全議員で行っています。議員定数は条例で定めており、議員定数の変更は市民の皆さまに大きく関わる事項であるため、定数の検討には市民の皆さまからご意見を頂戴したく、「これからの瑞浪市議会のあり方～議員定数について～」をテーマに2回の議会広聴会を開催しました。市民の皆様からご意見をいただきましたので、その一部を報告いたします。

▶8月21日(月) 経済界(商工会議所)との議会広聴会

▶8月26日(土) 子育て世代(小中学校 PTA・保護者、消防団、JC 等)との議会広聴会

議会広聴会のアンケートでいただきましたご意見に対する回答は、ホームページに掲載しています。



## 市議会・議員のイメージは

- ・ 議会の印象が薄い。何をしているのかわからない。
- ・ 子育てよりも、高齢者の福祉を重視している。



- ・ 議員は小さな地域の窓口
- ・ こちらから行かなくても、足を運んでくれる。
- ・ 非常に大変な仕事をしている。

## 議員定数をどのように考えるか

### 地域性を重視すべきでは

- ・ 各地域に議員は必要
- ・ 議員定数を削減しても地域の声をしっかりと行政へ伝えることができるか。
- ・ 地域で活躍されている人が立候補できる体制が必要だ。



### 他市議会と比較しては

- ・ 東濃5市と比較して、小規模な市のため削減しても良い。
- ・ 東濃5市と県内の状況を考慮して議員定数を考えるべき。



### 人口を重視すべきでは

- ・ 議員定数の削減により議員一人当たりの人口は増える。しかし、人口減少や他市との比較で定数を削減した方が良い。
- ・ 会社経営が苦しくても、社員を減らすことはないため、人口が減少しても一概に定数を削減するものではないのでは。



### その他

- ・ 今の定数が多いのか少ないのか何とも言えない。
- ・ 議員の活動が見えないので判断ができない。



## 議員定数検討会だより

8月21日(月)経済界との議会広聴会を「これからの瑞浪市議会―議員定数について―」のテーマで瑞浪商工会議所会員約20名の参加を得て開催しました。

8月26日(土)若い世代との議会広聴会を同様のテーマでPTA、保護者会、消防団、JC等を中心にグループワーク方式で26名の参加を得て開催しました。

2回の議会広聴会を経て、9月29日(金)に自治会やまちづくり推進組織の方々をはじめ、全市民を対象とした議会報告会を69名の参加を得て開催しました。

議員定数に対する主な意見では、「人口減少に伴って削減すべき。」という意見が最も多く、「大幅な削減を望む。」という意見もありましたが、「現状維持でも良い。」や「地域の声を行政に届けるには、ある程度の議員数は必要。」との意見もありました。その他、自由意見では「定数を考える前に議員個々の資質の向上が重要。」「議員との交流の場が少ないため、議会・議員が何をやっているか分からない。」「若者の市政への意識を育てるためにSNSなどを活用した情報発信を増やしてほしい。」などの意見もいただきました。

議員定数は議会が主体となって決定すべきものです。皆様から頂いた意見を参考に、各議員の意見をとりまとめ、本市にふさわしい議員定数を早急に決定してまいります。

令和5年10月13日 議員検討会座長 熊谷隆男

発行／瑞浪市議会 編集／議会広聴委員会  
TEL／0572-67-1112 FAX／0572-68-2043  
E-mail／gkai@city.mizunami.lg.jp

### 瑞浪市議会議員定数条例の一部を改正する条例（案）の制定についてのご意見募集

これまでの議会広聴会、議会報告会での皆さまからのご意見を参考に、また人口減少、各地域の実情、他市との比較等を考慮したうえで、市議会が充実した審議が行える議員数を導き出し、次回の瑞浪市議会議員一般選挙(令和9年2月)から適用する議員定数案を策定しました。

11月10日(金)～12月8日(金)の期間で、「瑞浪市議会議員定数条例の一部を改正する条例（案）の制定について」にて皆さまからご意見を募集します。市民の皆さんから議会案に対する意見聴取を行ったうえで早急に議案上程する予定です。詳しくはホームページをご覧ください。



### 議会報告会におけるご意見等について

議会報告会(9月29日)の様子、皆さまからいただきましたご意見、ご要望等についてはホームページに掲載しています。



### 編集後記

市議会では、今年度法政大学教授の土山希美枝先生をお招きし効果的な一般質問について研修を行いました。一般質問は議員にとって、自分の活動と知見をもって我がまちの政策、制度に対する課題を提起し、施策提案できる機会でもあります。私たち議員は地域の課題や、市民の皆さまの暮らしの中の課題を取り上げ、住みよいまちとなるために一般質問をしていますので、ぜひ議場へ傍聴にお越しください。

また、8月と9月に開催した議会報告会には多くの方にご参加いただきありがとうございます。議員定数にかかるとご意見のほか、議員に求められる資質、議会が取り組むべき課題など率直なご意見をお聞きできました。各議員が皆さまに寄り添って活動し、議会としての成果を出せるよう、市議会で一丸となって取り組んでまいります。

議会広聴委員会  
委員 辻 正之

### 12月定例会の予定

- ◆会期  
11月28日(火)～12月22日(金)
- ◆市政一般質問  
12月19日(火) 9時～  
12月20日(水) 9時～

